

2022年度 役員候補者推薦票の記載に関する注意事項

資料 2

*以下をご参照の上、学会運営および役員構成（産学のバランス）等に配慮して適切な候補者を改選数以内でご推薦ください。
*各役職・担当業務とも、2021年度留任役員（資料4参照）および名誉会員（資料6参照）を推薦することはできません。

役 員	改選数	役職・担当決定後の予定業務説明（本会定款および一般規則による）および推薦制限（★部） []内：相当する主な委員会等・会合出席は、総会・理事会含め15～30回程度
副 会 長	1	会長を補佐し、中長期的な学会運営企画・政策、および個々の事業活動に関する事項を分掌し、本会目的の達成に努める。 [経営企画委員会、広報広聴戦略委員会、FIT運営委員長、全国大会運営委員長] ★「教育界（企業以外の機関）」に属する方を1名以内でご推薦ください。
業 務 担 当 別 理 事	以下の事項を分掌し、当該分野の活性化と社会貢献を通じて本会目的の達成に努める。 ★Aグループは8名以内でご推薦ください。（推薦段階での所属制限はありません。女性候補のご推薦もお願いいたします。）	
	Aグループ ※右記業務の内のいずれかを担当	8 (内2名は女性)
	□総 務	社員総会・理事会に関する事項、定款・一般規則の改廃に関する事項、事業計画・事業報告の集約、会員の入退会に関する事項、歴代役員・名誉会員に関する事項、役員選出に関する事項、支部に関する事項、個人情報保護に関する事項、倫理規定に関する事項、国際交流に関する事項、渉外に関する事項、事務局の人事・待遇に関する事項、その他の理事の分掌に属さない事項。 [経営企画委員会、広報広聴戦略委員会、情報システム・DX委員会、支部長会議、選奨関係委員会ほか]
	□財 務	収支予算・決算、財産の管理・処分、出納・会計管理、本会に対する寄付行為に関する事項、その他会計に関する事項、情報システム・DXに関する事項。 [経営企画委員会、広報広聴戦略委員会、情報システム・DX委員会、支部長会議、選奨関係委員会ほか]
	□技術応用	セミナーに関する事項、ITフォーラムに関する事項、高度IT資格制度に関する事項。 [技術応用運営委員会、ジュニア会員活性化委員会、ITプロフェッショナル委員会、資格制度委員会、セミナー推進委員会、デジコン委員会ほか]
Bグループ	□企 画	アドバイザリーボード、役員検討会、新世代（若手向け）提案企画への対応、学会全体での検討を要するような諸施策への対応、に関する事項。 [経営企画委員会、アドバイザリーボード対応、ジュニア会員活性化委員会ほか]
	□会 誌	会誌に関する事項、コンピュータ博物館に関する事項、知的財産権に関する事項、その他の理事の分掌に属さない出版に関する事項、広報広聴戦略に関する事項。[会誌編集委員会、出版委員会、著作権委員会、歴史特別委員会、広報広聴戦略委員会、ジュニア会員活性化委員会ほか]
	□論文誌	論文誌全体の企画・調整、論文誌ジャーナルおよびJournal of Information Processingの編集、その他論文誌に関する事項、デジコンに関する事。 [論文誌運営委員会、ジャーナル・JIP・トランザクション各編集委員会、デジコン委員会、選奨関係委員会ほか]
	□教 育 □事 業	情報処理教育の振興・交流・普及に関する事項。[情報処理教育委員会・傘下の委員会、ジュニア会員活性化委員会ほか] 全国大会・FITに関する事項、協賛・後援に関する事項、その他の理事の分掌に属さない講習会等の行事に関する事項。 [全国大会関連委員会、FIT関連委員会、ジュニア会員活性化委員会ほか]
Dグループ	1	□長期戦略 長期ビジョンを踏まえた学会運営企画に関する事項、創立60周年学会宣言を踏まえた中期計画推進に関する事項。 [経営企画委員会、広報広聴戦略委員会ほか] ★候補者は理事会からの推薦のみによります。
Eグループ	1	□IT産業連携 IT産業界向け学会諸活動および連携活動の企画立案に関する事項。 ★候補者は理事会からの推薦のみによります。
監 事	1	法令および定款に基づき、理事の職務の執行、およびこの法人の業務ならびに財産の状況を監査する。 ★「企業（教育界以外の機関）」に属する方を1名以内でご推薦ください。

*本会目的：（定款第3条記載事項）この法人は、コンピュータとコミュニケーションを中心とした情報処理に関する学術および技術の振興をはかることにより、学術、文化ならびに産業の発展に寄与することを目的とする。

